



新年のごあいさつ 2024



白老町議会議長 小西秀延



白老町長 大塩英男

新年あけましておめでとうござい
います。
皆様におかれましては、希望に
あふれる新年をお迎えのことと謹
んでお慶び申し上げます。
昨年、猛威を振った新型コ
ロナウイルス感染症が5類へと移
行され、厳しかった行動制限も緩
和されました。国内観光におい
ても外国人旅行者がコロナ禍以前
の姿に戻りつつあります。本町でも
ウポポイが開業から3周年を迎え、
100万人の来場者を突破し、観
光入込客数も14年ぶりに220万

人を記録するなど、経済的な復興
の兆しが見えてきたところでは
す。そして10月には町立病院改築事業
の起工式が行われ、念願の新病院
の工事がスタートいたしました。
また、白老町長及び白老町議会
議員の一般選挙の年であり、前町
長の退職に伴い選挙が早まった3
月に、大塩英男新町長が誕生しま
した。さらには10月の町議会議員
選挙では5人の新人議員が誕生し、
町民の皆様が望んだ新しい議会の
体制が構築されたものと捉えてお
り、私としても身の引き締まる思

いであります。
混沌とした世界情勢の中で、原
油価格や物価の高騰における影響
など、本町においても先の見通せ
ない大変厳しい環境にあります。今
後も議会として町民主体となる
運営を心掛け推進する所存であ
ります。
結びになりますが、皆様にとり
まして本年が輝かしい一年になり
ますことをご祈念申し上げます。
ご挨拶いたします。

新年明けましておめでとうござい
ます。
町民の皆様におかれましては、ご
家族ともども穏やかで希望に満ちた
新年をお迎えのこととお慶び申し上
げます。
昨年は、多くの町民の皆様方から
温かいご支援・ご信任を賜り、4年
間の町政をお預かりさせて頂いた
こととなり、皆様の負託にお応えす
るため、全力投球で町政運営に邁進
してまいりました。改めまして、町
政に對しまして深いご理解とご協
力を賜り、心より感謝申し上げます。
昨年を振り返りますと、新型コロ
ナウイルス感染症の5類感染症移行
によるコロナ禍からの脱却が進み、
クルーズ船「にっぽん丸」の前年に
続く入港やウポポイの来場者数が1

00万人を達成するなど、町内への
新たな人の流れを創出する機会に恵
まれました。
町政においても、白老生活館及び
町立病院の改築工事に着手したほか、
中学生以下の子ども医療費の窓口負
担不要とした手続きの簡略化、町長
タウンミーティング開催による町民
の皆様と直接意見を交わす機会の創
出など、町民ニーズに即応する行政
サービスの提供を目指し、まちづく
りを進めてまいりました。
さて、本年は、白老町が町制を施
行し70周年の記念すべき節目の年と
なります。
新たな時代へ『挑戦』、『前進』す
るまちづくりをテーマに、デジタル
を活用し町民の皆様の利便性を高め
る取組や、子育て支援の拡充・交流

人口増など人口減少を食い止める取
組、公園・道路等の住環境整備など
「この先も住み続けたい」と思える
まちづくりに向けた取組を展開する
ことで、先人の多大なるご尽力とご
苦勞により築かれたふるさと白老が、
未来を担う「まちの宝」である子ど
も達はもとより、町民一人ひとりが
愛着を感じ夢と希望をもって暮らす
ことのできる「誇れるまち、住み続
けたいまち」となるよう、未来を見
据え、社会環境の変化に多様性をも
って柔軟に對応し、更なる発展に向
け全力で取り組んでまいります。
結びに、本年が、町民の皆様にと
ってご家族ともども健康で幸多き年
となりますよう心からお祈り申し上
げまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。